

鳥取市議会予算審査特別委員会文教経済分科会会議録

会議年月日	令和3年3月3日（木曜日）		
開 会	午後2時17分	閉 会	午後3時13分
場 所	市役所本庁舎7階 第2委員会室		
出席分科員 (8名)	分科会長 田村 繁巳 副分科会長 朝野 和隆 分科員 岩永 安子 米村 京子 西村紳一郎 平野真理子 長坂 則翁 上杉 栄一		
欠席分科員	なし		
分科員外議員	加嶋 辰史 雲坂 衛 前田 伸一		
事務局職員	調査係長 中川 真理 議事係主任 橋本 圭司		
出席説明員	【教育委員会】 教 育 長 尾室 高志 教育委員会事務局副教育長 吉田 博幸 次長兼教育総務課長 中村 隆弘 教育総務課課長補佐 入江 卓司 次長兼学校教育課長 岸本 吉弘 学校教育課参事 田中 浩史 学校教育課課長補佐 西尾 靖子 教育センター所長 東田 重高 学校保健給食課長 山根ちはる 学校保健給食課課長補佐 植田 孝二 文化財課長 佐々木敏彦 文化財課課長補佐 佐々木孝文 生涯学習・スポーツ課長 中原 登 生涯学習・スポーツ課課長補佐 小谷 昇一 中央図書館長 長本 次郎 中央図書館副館長 光浪佐紀子		
傍 聴 者	1人		
会議に付した事件	別紙のとおり		

予算審査特別委員会文教経済分科会に切換え 午後2時17分 開会

【教育委員会】

- ◆田村繁巳分科会長 引き続き予算審査特別委員会文教経済分科会を開会します。議案説明に入ります。議案付託前ですので質疑は行いません。御承知ください。

議案第4号令和3年度鳥取市一般会計予算のうち所管に属する部分（説明）

- ◆田村繁巳分科会長 それでは議案第4号令和3年度鳥取市一般会計予算のうち本委員会の所管に属する部分を議題とします。執行部より説明をお願いします。岸本次長。
- 岸本吉弘次長兼学校教育課長 はい。学校教育課岸本でございます。それでは教育委員会所管

に属する令和3年度一般会計歳入歳出予算案について御説明いたします。歳入予算に関しましては歳出予算を説明する中で必要に応じて特筆すべきものに触れさせていただくようにします。それでは本日お配りしました資料8ページになりますが、歳出予算から順次説明させていただきます。ただ、1件ずつでは項目が多く時間がかかりますので、主要事業として事業別概要に記載してあるもの、その他、特に説明が必要なものと考えられるものについて説明させていただくようにしております。また、一部2月15日に行われました予算概要説明の際の副教育長の説明と重なりますが御了承いただきたいと思っております。

それでは学校教育課から説明させていただきたいと思っております。資料8ページ、事業概要が172ページの下段になります。目児童福祉総務費1番の放課後児童対策事業費でございます。令和3年度予算につきましては5億5,975万6,000円ということで、本年度に比べまして3,039万9,000円の増ということになっております。財源内訳は国県の支出金が4億1,605万8,000円、地方債が120万円、その他これは3,000円ということですが、これは施設内に電柱が立っておりまして、その使用料ということになっております。一般財源が1億4,249万5,000円となっております。これは放課後児童クラブの運営委託費でございます。また、入学児童生徒が増加している富桑小学校、湖山小学校、附属小学校の3クラブを分割して計74クラブにするためのものでございます。全ての利用希望者の受入れをこれによって推進していきたいと考えております。また、児童クラブを巡回し相談を受ける巡回クラブアドバイザー、これ1名、今置いておりますが、これも引き続き配置してさらなる充実を図りたいと思っております。それと、各専用施設というのが19か所に設置しておるんですが、その安全対策のための緊急通報システムの委託をしておりますので、こちらのほうも当初の予算に計上をさせていただいております。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 中村次長。

○中村隆弘次長兼学校総務課長 はい。続きまして教育費に入ります。項1教育総務費の中の下のほうに下りまして3教育振興費でちょっとめくっていただきまして9ページになります。この中の9番目ですね、鳥取市立学校区再編推進事業費ということで、事業別概要は170ページの上段です。163万8,000円を計上しております。今月末策定予定の、先ほど申し上げました鳥取市立学校適正規模適正配置基本方針、これに基づきまして校区説明会、学校交流等を実施する経費でございます。昨年、気高中学校区の4つの教育を考える会より要望が出そろい、10月には校区審議会から答申が出されました。それを受けて12月には鳥取市教育委員会として中長期的な姿を見据え、気高の4つの小学校を1つの学校として新設統合する基本方針を策定し、それぞれの教育を考える会のほうにお示しをしております。3月5日には、つまり明日ですけれども、いよいよ気高地域の学校統合準備委員会の第1回目が開催される予定となっております。そこで、ちょっとすみません、この今日のお配りした資料と事業別概要の1、2、3がちょっと順番が合っていないので、事業別概要の1、2、3で併せて申し上げます。

まず、1つ目としまして教育を考える会と書いてありますけれども、先ほど申し上げました統合準備委員会です。統合準備委員会として新設校の在り方を考えるために、県外に1回、市内2回分の視察経費として39万3,000円を計上しております。県外については今回の気高地域

と同様に4つの小学校を統合して、平成31年4月に開校しました福井県の小浜市立小浜美郷小学校というのを考えておりまして、バスの借上料ということでございます。

それから2つ目に、今の気高の4つの小学校の統合を円滑に進めるために、それぞれの学校の全校児童が少なくとも年二、三回程度は連携交流事業ができるようにバスとか、ジャンボタクシーの借上料ということで90万円を計上しておるものでございます。

それから3番目には、これ気高ということではなくて、この鳥取市立学校適正規模・適正配置基本方針を広く市民の皆さんに知っていただくために、令和3年度は市内17中学校区で説明会を開催したいと考えておりまして、資料作成のための需用費や役務費等々34万5,000円を計上しているものでございます。教育総務課以上です。

◆田村繁巳分科会長 岸本次長。

○岸本吉弘次長兼学校教育課長 真ん中、13番目になりますが、特別支援教育推進事業費でございます。事業別概要174ページ下段でございます。本年度予算につきましては1億2,137万6,000円ということで666万7,000円の増となります。その他財源で4万1,000円ついております。これは教育支援委員会を行うときの事務受託収入でございます。一般財源が1億2,133万5,000円でございます。この事業につきましては、障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた支援を行うため、生活や学習の困難さに対して適切な指導や必要な支援を行うための事業でございまして、予算の中心は小・中・義務教育学校に配置する特別支援教育支援員の配置をするための経費でございます。来年度は65人配置する予定でございます。そのほかにも視覚障がいのある児童に対する学習支援のためのFM補聴器購入補助、こちらも行っておりますので、こちらのほうの事業費のほうも計上しております。

続きましてその2つ下、15番目になります。事業概要175ページの下段、児童生徒支援事業でございます。令和3年度予算が5,204万8,000円ということで1,395万円の増ということで。内訳のほうは国県支出金が792万7,000円、一般財源が4,412万1,000円でございます。事業内容につきましては、不登校、問題行動、児童虐待、貧困に悩む児童生徒が今現在増えてきておりますので、その支援を行っていくための経費でございます。学校に児童生徒相談員、こちらを配置し、教育相談及び自立支援の充実を図る、こちらのほうを来年度14名、予算に上げさせていただいております。また、SSW、こちらのほうをスクールソーシャルワーカーとしていいですが、スクールソーシャルワーカーを鳥取市の総合教育センターに8名配置して担当校区を巡回し、子供の教育環境を整えるために、学校と関係機関との連携を図っておりますが、それを行うための経費でございます。

その下になります。16番魅力と徹底の学力向上推進事業でございます。事業別概要176ページの上段でございます。令和3年度予算のほうは1,642万5,000円ということでございます。財源内訳、その他財源ということで、ふるさと納税基金繰入金を使っております。この事業につきましては、基礎学力の定着を図るために、学校の放課後や長期休業中に行う補充学習を行う基礎学力定着支援事業というのがあるのですが、これの支援員の配置経費と、学力向上に向けた全学的な施策を展開するための学力調査、この調査をするための経費でございます。また、魅力ある算数・数学実践推進事業として3中学校区を指定し、子供が算数や数学が好きになる

よう魅力的な授業の方策を研究し、全市に広めていく取組も進めております。

その一番下になりますが、21番、事業概要177ページの下段でございます。子どもたちの心と自治力育成事業費でございます。令和3年度予算が140万円、財源内訳のほうは国県の支出が80万円と一般財源が60万円でございます。この事業は研究実践校を指定し、新学習指導要領から教科となりました道徳教育を研究する道徳教育実践研究事業、これを、2校指定をして研究をしていただくための経費でございます。それと同時に特別活動の自発的、自治的な活動を通して自治的能力や人間形成能力の育成を図る笑顔あふれる自治力育成研究事業、こちらのほうも3中学校区を指定をしまして、その研究を進めていただくようにしておりますので、それを実施するための経費でございます。

10ページを御覧ください。続けてありました。こちらのほうは事業別概要178ページになりますが、22番自立と創造の学校・学園づくり推進事業費でございます。本年度予算が2,369万9,000円ということでございまして、財源内訳のほうは全てふるさと納税基金繰入金を使っております。3つ内容がありまして、1つは、自立と創造の学校づくり推進事業というものを展開しておりまして、各学校の教育方針に沿った工夫した取組を行えるよう、学校が企画・立案してきたものを教育委員会が評価・査定を行った上で、学校裁量で使えるように予算措置をする事業でございます。2点目は学園づくり推進事業でして、鳥取市が今、推進しております小中一貫教育を枠組みとした学力向上、自己有用感の育成、自治力のある集団づくりを進めるための研究の経費でございます。こちらのほうは中学校長会のほうに委託しております。最後3つ目はコミュニティースクール推進事業でございまして、コミュニティースクールを今、鳥取市は全学校で行っておりますが、学校運営協議会、このコミュニティースクールをするに当たってこちらのほう設置していただいておりますが、その委員の報酬を計上させていただいております。以上この3事業の経費を計上しているというところでございます。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 東田所長。

○東田重高教育センター所長 教育センター東田です。続いて同じ資料10ページ、上から3つ目の24番G I G Aスクール構想事業費です。事業別概要は178ページの下段となります。本年度予算額7,690万6,000円です。財源の内訳としまして、国の補助金が354万7,000円、残りが一般財源7,335万9,000円となっています。主な内容としまして大きく5点について説明させていただきます。

1点目は端末のリース料についてです。本年度、5年リースで配備します児童生徒用端末のリース料12か月分として5,859万円計上しています。

2点目として、端末運用支援業務委託です。本格的に端末の活用が始まりますので、端末の運用や管理について分からないことや不具合などに対応し、学校を支援するためG I G Aスクールサポートとして業務委託する予定で709万5,000円計上しています。このうち2分の1に当たる354万7,000円が国の補助金となります。

3点目としてS I N E Tフィルタリング負担金です。G I G Aスクール構想において鳥取県が現在整備している学校の外側から学校に入ってくる児童生徒用のネットワーク回線のことを

SINETと呼んでおります。このSINETという回線を県内のほとんどの市町村が使わせていただく今、予定となっております、使用の際にフィルタリングが必要となり、この費用を県への負担金として児童生徒数に応じ、本市は433万6,000円計上しているところでございます。

4点目としまして一般社団法人事業目的講習送信保証金等管理協会への保証金、いわゆる著作権に関する保証金として351万円を計上しています。この制度はICTを活用した教育を推進するために、著作物の利用の円滑化と著作物の利益保護とのバランスを取った制度です。保証金を一括で支払うことにより、著作物を許諾なく利用できる範囲が拡大するものです。この制度は、実は令和2年度から始まっているのですが、本年度はコロナ禍での状況を踏まえ、この協会のほうが特例的に無償としていただいたという経緯がございます。令和3年度より、児童生徒数に応じて保証金の支払いが必要となるものです。

最後に5番目としまして大型モニターの整備についてです。これまで各学校の普通教室に1台ずつ大型モニターを目標として配備をしてきました。令和3年度は91台の整備を予定しており、そのリース料として179万6,000円を計上しているところでございます。以上です。

◆田村繁巳分科会長 山根課長。

○山根ちはる学校保健給食課長 はい。学校保健給食山根です。今のGIGAのところから4つ下がっていただきまして28番要保護・準要保護児童就学援助費（小学校）、事業別概要は181ページ下段でございます。併せて29番要保護・準要保護児童就学援助費（中学校）、事業別概要が182ページ上段でございます。まず、小学校の分でございますが、予算額3,158万円でございます。そのうち国のほうから26万8,000円充当されます。そして中学校分、予算額としまして4,513万1,000円でございます。こちらのほうは国の補助としまして68万5,000円充当がされるものでございます。これは経済的な理由によりまして就学困難と認められる児童生徒の保護者に対しまして、就学のために必要となる学用品費など、修学旅行費の一部などを支援するものでございまして、援助を必要とする保護者の経済的負担を軽減しようとするものでございます。来年度も引き続き事業を実施してまいります。以上です。

◆田村繁巳分科会長 中村次長。

○中村隆弘次長兼教育総務課長 はい。続きまして項の2番小学校費に入りますが、ページをめくっていただきまして11ページです。目の3番目でして学校建設費の中の1つ目です。大規模改造事業費（小学校）ということで、事業別概要171ページ上段です。それで、すみません、今日お配りしておりますこの補足資料、真ん中に補足資料って赤字で書いてある分がございませうでしょうか。こちらの補足資料の、めくっていただきまして1ページ目を併せて見ていただければ分かりやすいかと思っておりますのでお願いいたします。よろしいですね。

まず、先ほど申し上げました大規模改造事業費（小学校）ということで、4億5,463万2,000円を計上しております。神戸小、美和小、江山中の3校を統合した江山学園が令和2年4月に美和小学校の位置に開校しました。ただ、既存の美和小学校校舎だけでは3校統合後の児童生徒の受入態勢に対応できないこと、それから中学校課程に対応した教室が整備されていないということで、現在が仮設校舎、この図面の右側のほうですね。橙色のところであらうところ。こちらで対応しているところでございます。それで、令和2年度より普通教室と長寿

命化改良工事で、これ赤枠の右側のほうです。これを進めておりますし、それで、令和4年4月には新しい校舎、こちら出来上がったということで、新しい校舎での授業開始を目指しております。また、令和3年度からはこの隣の特別教室棟増築工事、これも始まる予定でございます。こちらは令和4年の夏頃の完成を目指しております。それで、合わせて4億3,071万5,000円を、計上をまずしておるところでございます。

それからもう1つ、今度はこの説明資料のページをめくっていただきまして2ページです。福部未来学園の外構工事なんですけれども、こちら福部小、福部中を統合し、福部幼稚園を加えた福部未来学園、これが平成30年の4月に義務教育学校として開校いたしました。平成29年より校舎改修・増築、特別教室棟の改修を年次的に行っておりまして、今年度は法面の整備を行ったんですけれども、令和3年度はここの赤で網掛けしております駐車場の整備を実施しようとするもので2,391万7,000円を計上しているものでございます。

元の資料、予算の説明資料に戻っていただきまして、その下の2番小学校増改築事業費です。こちらが事業別概要171ページの下段ですし、今の説明資料の3ページのほうを御覧ください。3億1,773万6,000円を計上しております。浜坂小学校ですけれども、こちら児童数増に伴いまして、まずは狭隘で老朽化した屋内運動場、こちらを令和元年度解体しまして、今年度改築が終わりました。一方で、普通教室のほうも不足しておりまして、別の教室を使用するなどして対応しているんですけれども、令和元年、2年の2か年で増築用地の造成工事と文化財の発掘調査を行いました。それで、令和3年、4年度で増築工事を行うため、当初予算で計上しているものでありまして、これが出来上がりましたら普通教室4室と特別支援教室の2室、合わせて6室増えるというふうなことになっております。

続きまして、また、元の予算資料に戻っていただきまして12ページです。12ページの真ん中辺です。中学校費になりますが、学校建設費の1番中学校増改築事業費という分でありまして、事業別概要は172ページの上段です。8億5,055万9,000円を計上しております。先ほどの補足資料の今度は4ページを御覧ください。南中も生徒数が増加しております。そういうことで教室数が不足することが想定されているところでありまして、管理・教室棟の増改築工事及び管理棟の改修工事を行って教室数を確保するというにしておるんですが、ちょっと具体的には管理・特別教室棟というのが3階建てであったんですが、この赤い枠の右側のほうの縦長のほうになっている分です、こちらでありました。こちらはもう令和元年度に、今、解体しまして、それで、3年度までかけまして増改築工事を行って、これまで3階建てであったのを4階建てにするということになっております。それからその左側の横長の管理棟ですね、赤枠の分ですけれども、こちらについても、令和2年度から3年度に改修工事を実施して教室数を増やすというふうにしております。それで、現在の生徒さんなんですけれども、この従来からの教室棟、ちょっと分かりにくいですが、さっきの管理棟の左側の黒い枠のこの教室棟って書いてあるところですね。こちらとそれから2つの青い枠で囲んであります仮設校舎、これで授業を、今、受けている状態でありますけれども、来年度工事が完了しましたら、教室が7室増えるということになっておるところでございます。教育総務課以上です。

◆田村繁巳分科会長 中原課長。

○中原 登生涯学習・スポーツ課長 はい。生涯学習・スポーツ課中原です。資料12ページの下から4つ目でございます。鳥取市の生涯学習推進講座、麒麟のまちアカデミー開設費というところでございます。事業別概要は189ページの下段でございます。予算額としましては1,474万5,000円、財源内訳としましてその他財源ふるさと納税基金からの繰入金398万9,000円、一般財源が1,075万6,000円ということでございます。右側のほうに移りまして、従来より文化センターのほうで尚徳大学、市民大学、ファブラボとったりなど各種学習講座をやっておりますけど、これを一体的に運営するというので、今回各講座の強みを生かした多様な学びを提供していきたいということで、鳥取市のほか東部の4町、兵庫県北部2町の連携中枢都市圏を対象に人材育成や学習成果の還元、情報提供の充実を図るといような生涯学習を推進していきたいと思っております。本日の補足説明資料のほうの5ページを御覧いただきたいと思っております。こちらのほうにこの麒麟のまちアカデミー開設費の紹介をさせていただいております。左の上のほうから1番としまして、生涯学習推進の基本的な考え方ということで書き上げてあります。2番目としましてコロナ禍における学びの継続と充実ということで書いております。こちらにつきましても、コロナ禍でもありますが、講座のオンライン配信とか、情報提供に努めていきたいというふうに思っております。3番目の事業内容としまして、各種事業、文化センターのほうに集約しまして、麒麟のまちアカデミーということで子供から高齢者まで切れ目のない学びの場を提供していきたいというふうに考えております。右のほうにイメージのフロー図を載せております。オレンジ色で文化センターというところがあります。ここを中心にして、市民大学、尚徳大学、ファブラボ等々の各種講座を麒麟のまちアカデミーというような1つのパッケージということで市民の皆さんに生涯学習活動を推進していきたいというふうに思っております。以上です。

◆田村繁巳分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 文化財課佐々木です。13ページをお開きください。事業別概要は186ページの上段になります。史跡鳥取藩主池田家墓所管理補助金でございます。目は文化財保護費、13ページの3番目ですね。文化財保護費の3番目、史跡鳥取藩主池田家墓所保存管理補助金でございます。それと補足説明資料のほうは8ページ、9ページになりますのでそちらもお開き願えたらと思います。予算額1,094万3,000円でございます。こちらのほうは公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会のほうに補助するものでございまして、事業といたしましては管理事業、こちらのほう、燈籠絵とか写真コンクールの開催に係る経費でございます。それと保存修理事業、こちらのほうは国の補助も入りまして国が2分の1、県・市が各4分の1の割合で負担しておりますが、藩主墓の保存整備工事などを行っております。令和3年度におきましては保存修理事業といたしまして、補足説明資料の3番目のほうにございますが、5代から7代藩主の墓の区画の地形の復元工事でございますとか、参道の石畳の修理工事、排水工事を実施することというふうにしております。この池田家墓所の工事のほうなんですけど、19年の計画に沿って事業を行っているものでございます。

続きまして、同じ13ページの一番下になります。10番目の重要文化財仁風閣保存整備事業費でございます。予算が77万4,000円ということで、財源はその他財源ということで、ふるさ

と納税基金繰入金を充てさせていただいております。補足説明資料には10ページ、11ページとなります。重要文化財仁風閣でございますが、昭和48年に重要文化財に指定され、その後、49年～51年にかけて半解体修理を行っておりますが、現在、外壁の塗装とか、内壁のしっくい、そういったものの落下が激しく雨漏りもかなりひどい状態になっております。11ページのほうに写真をつけておりますが、塗装もこのようになり浮いておる状態でございますし、下の写真も見て分かるように、床のほうもかなり浮き沈みが激しいというような状況でございます。今年度、破損状況の調査を行いまして、来年度につきましては専門家による委員会での修理方針の検討を行うというための予算でございます。この結果を受けまして、令和4年度以降の事業の進め方を検討し、国・県に補助申請を行いまして大規模な修理にかかっていきたいと、このように考えております。

続きまして資料の14ページになります。11番の鳥取城跡保存修理事業費でございます。事業別概要は187ページの上段になります。補足説明資料は12ページ以降になります。予算額3億5,172万9,000円でございます。国・県からの補助が2億1,400万3,000円、地方債として1億2,910万円、その他といたしまして、公共施設等整備基金繰入金が862万6,000円でございます。事業の内容といたしましては事業別概要に書いてございますとおり、復元等の整備事業といたしまして、中ノ御門櫓門復元工事、設計管理業務を行います。こちらのほうは債務負担を組ませていただきまして、4年間の債務負担の1年目となります。もう1つが中ノ御門の石垣の修理工事ということになっております。もう1本ありまして、管理活用事業といたしまして史跡の保存活用に係る環境整備、学術調査の実施、鳥取城調査研究年報と資料集の刊行、鳥取城フォーラム等教育普及事業の実施ということでございます。

補足説明資料の12ページのほうを御覧ください。現状の下のほうにございますが、中ノ御門表門については今年の3月で先ほども御説明差し上げましたが、完成いたします。復元整備事業につきましては国2分の1、県3分の1の補助を受けて行うことができるということで見込んでいます。13ページのほうに工事・事業の一覧ということで、図面と併せて工事内容を記載しております。赤枠で囲っているところがここの大手登城路復元整備の範囲でございまして、ここの中を重点的に整備を行ってまいります。1番といたしましては、この表門に続きます櫓門の復元工事、写真といたしまして14ページ、15ページにつけておりますが、先ほどの櫓門が写真1の部分に出来ていく格好になります。それと写真2で石垣修理工事ということで、これがお堀のところの西校側のほうになりますが、お堀の石垣を修理いたしまして、この上に櫓門が建っていくという格好になります。それで写真3、こちらのほう、擬宝珠橋復元工事でございます。こちらのほうも今回は擬宝珠橋といいますか、擬宝珠橋の横の市道のところに照明をつけまして、擬宝珠橋などを照らすような格好の工事を進めてまいります。その他石垣修理工事を各所行ってまいります。

続きまして、16番埋蔵文化財調査費でございます。予算額1,391万9,000円でございます。事業別概要は187ページの下段になりますし、補足説明資料は17ページということになります。こちらのほう、埋蔵文化財が確認されている場所で計画されている各種開発事業と調整を図りまして文化財保護に努める予算でございまして、埋蔵文化財包蔵地といたしまして、埋蔵文化財

があるということがあらかじめ分かっている場所での工事等につきまして試掘調査を行い、文化財の状況を確認するものでございまして、来年度確定しておりますのが大柵遺跡、菖蒲所在遺跡、こちらのほうは道路工事に伴う試掘調査になりますし、布勢遺跡、こちら個人住宅を建設するに当たりましての試掘調査ということになります。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 長本図書館長。

○長本次郎中央図書館長 はい。中央図書館長本でございます。続きまして目9の市民図書館費になりますけれども、資料のほうは15ページになります。まず、1番目の4の地域社会教育活動総合事業費でございます。概要別のほうは199ページの上段になります。予算額77万6,000円でございます。主な内容としましては、おはなし会であるとか、それから絵本の読み聞かせ、ボランティア養成講座、それから乳幼児のブックスタート事業、さらにこども食堂への配本など、来年度はまた用瀬図書館のリニューアルに伴う講演会を予定をしております。

下がりまして6番目の図書購入費でございます。事業別概要書のほうは199ページの下段になります。予算額3,639万7,000円でございます。主なものとしましては図書及び雑誌、視聴覚資料の購入費としまして約1万9,500冊を購入する予定でございます。主な財源としましてはふるさと納税基金のほうを活用させていただき予定にしております。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 中原課長。

○中原 登生涯学習・スポーツ課長 はい。生涯学習・スポーツ課です。続きまして2つ飛びまして1番の河原町の国英地区活性化施設（仮称）整備事業費でございます。事業別概要は191ページの下段でございます。こちらにつきましては予算額2億2,066万5,000円、財源内訳としましては地方債が2億1,450万、その他としまして公共施設等整備基金繰入金ということで616万5,000円でございます。事業別概要の191ページの下段を御覧いただきたいと思っております。こちらのほうは先ほど御説明しましたけど、令和2年度、3年度ということで整備事業を進めております。下のほうに事業の内容・実績というところがございまして、整備工事費うち令和3年度2億743万6,000円。その下、工事管理費でございます。うち令和3年度が715万5,000円。あと、器具等の購入費ほかということで607万4,000円、これ合計しまして2億2,066万5,000円ということで今回当初予算ということで計上させていただいております。

続きまして4つ飛びまして4番の文化センターの施設整備費でございます。本編の資料のほうに返っていただきまして、こちら文化センターの施設整備費ということで予算額が8,111万9,000円ということで、財源内訳としましては地方債が8,080万、一般財源が31万9,000円ということで、右のほうに移っていただきまして内容としましては文化センターの吊り天井の耐震改修工事ということで予算計上をさせていただいております。これにつきましては当初予算の補足説明の6ページを御覧いただきたいと思っております。左上に文化センターの施設整備費と書いてある資料でございます。こちらのほうの1番事業の経過及び背景ということで、文化ホールにつきましては昭和55年に建築されまして、築40年が経過されております。文化活動の発表の場として広く市民の方に利用されております。この文化ホールの吊り天井なんですけど、国道交通省が定める特定天井に分類されてございまして、必要な箇所を改修する必要がございます。それで、これにつきましては東日本大震災以降、建築基準法が改正になったということで

今回改修を行なうこととしております。併せまして、照明器具、スピーカーなどの設備の改修を計画しております。2番の工事の概要でございます。今年度設計業務が終わりまして来年度からホール及びエントランスの天井の改修を行ないたいと思っております。改修に当たりましては観客席の撤去ですとか、どんちょうの養生ですとか、足場の設置ですとか、いろいろございまして、1年ぐらい工事期間が必要だということがございまして、後ほど御説明させていただきますけど、令和3年度、4年度ということで債務負担行為のほう設定させていただきたいと思っております。工事の期間につきましては今年の8月から来年の7月頃の約1年にわたりまして、ホールは休館ということを考えております。こちらにつきましては関係団体、利用者の方には事前に御説明等をさせていただきたいと思っております。あと、3番の予算の内訳でございます。工事請負費が7,484万3,000円、あと、委託料627万6,000円、合わせまして令和3年度の当初予算が8,111万9,000円ということで予算計上をさせていただいております。あと、右下のほうにスケジュールを書いております。このたびの議会で予算が承認いただけました後、8月に着工して来年7月の完成を目指していきたいというふうに考えとります。以上です。

◆田村繁巳分科会長 山根課長。

○山根ちはる学校課長 はい。学校保健給食課山根です。当初予算の説明資料の16ページになります。項5保健体育費、目3学校給食費でございます。ちょうど16ページ、資料中央辺り6番目になりますが、一般管理費（学校給食センター）の事業でございます。事業別概要は185ページの上段となります。予算額8,346万8,000円でございます。うち地方債380万、その他財源として、これは市の土地の駐車場の使用料ですとか、廃油など引取料でその他として123万4,000円の内訳となります。この主な内容としましては、給食センターにおります職員人件費、それから市内8か所の学校給食センターを維持管理に要する経費、いわゆる設備の修繕ですとか、衛生上必要な各種の検査の費用、それからまた今年度、先ほど説明もしましたが、検討委員会をしております学校給食センターの整備計画の策定のための事業の関係で事業手法ですとか、改めて調査業務の委託などをさせていただきたいと考えておりまして、こういった検討委員会の経費などを計上したものでございます。

続きまして4つ下がっていただきまして、10番目としております。学校給食運営事業費でございます。こちら事業別概要では185ページ下段になります。予算額9億2,027万5,000円でございます。うちその他財源としまして学校給食費の保護者からの徴収金として8億8,979万5,000円の内訳でございます。この主な内容としましては、学校給食における給食の食材ですとか、あと、学校給食費、今、公会計にしておりますので、これに要する徴収金のシステムに関係します費用を計上したものでございます。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 中原課長。

○中原 登生涯学習・スポーツ課長 はい。生涯学習・スポーツ課です。ページをはぐっていただきまして、17ページを御覧いただきたいと思っております。真ん中よりかちょっと下ですけど、20番のキャンプ地誘致推進事業費ということで3,364万5,000円を当初予算としまして要求させていただいております。これは1年延期になったキャンプ地誘致の必要な経費ということで計

上させていただきます。

3つ下がりまして23番の地域運営型部活動推進モデル事業費でございます。こちらは事業別概要198ページでございます。予算額としまして73万7,000円ということでありまして、財源は一般財源でございます。右側のほうに行っていただきまして、地域部活動の実現に向けた土台づくり、先進地の視察ですとか、人材の発掘、スキームまとめなどモデル地域として鹿野町を指定しまして、鹿野地域で活動している総合型地域スポーツクラブに対して委託する事業を予定しております。

それでは、事業別概要198ページの上段を御覧いただきたいと思います。こちらのほうの最初に事業の経過及び背景ということを書いております。文部科学省のほうでは学校教員の働き方改革に向けた動きがある中、鳥取市では鳥取市部活動の在り方に関する提言を踏まえまして、地域部活動の受け皿づくり、運営方法などについて検証を行うために来年度新たな取組をスタートするものでございます。あと、次に事業の効果としまして、地域生徒のニーズに沿った部活動種目の選定、青少年と地域住民との交流の促進などが上げられております。あと、事業の内容としましてはモデル地域として鹿野地域を指定しまして、地域で活動する総合型地域スポーツクラブに対して土台づくり、先進地視察、人材の発掘、スキームづくりなどを委託する経費ということを考えております。

あと、当初予算の補足説明資料の7ページ御覧いただきたいと思います。下のほうにイメージ図を載せております。真ん中の青字のところは総合型地域スポーツクラブということで、上が地域、保護者、学校、それで、左が教育委員会というようなことで、それぞれ役割分担をイメージで書き上げております。まず学校につきましてはスポーツクラブと調整してどんな人材、指導者が必要なのかっていうのは調整を行いまして、スポーツクラブのほうでは地域のスポーツ団体と調整し、人材を発掘、また指導者にふさわしい方を指導者登録し、ここで指導者の人材バンクをつくりまして学校に派遣を行う。大まかにいうとこのようなイメージの検証っていうのを来年度行っていきたいというふうに考えております。以上です。

◆田村繁巳分科会長 中村次長。

○中村隆弘次長兼教育総務課長 はい。では、もともとの説明資料をめぐっていただきまして19ページになります。債務負担行為の概要について御説明申し上げます。まず、19ページですが、鳥取市立浜坂小学校校舎増築事業費ということで、債務負担行為の限度額は4億6,620万6,000円ということです。先ほど予算資料で申し上げましたとおり、児童数増による教室不足を解消するために令和3年から4年の2か年をかけまして校舎の増築工事を行う関係で債務負担行為を上げさせていただくものでございます。以上です。

◆田村繁巳分科会長 中原課長。

○中原 登生涯学習・スポーツ課長 はい。生涯学習・スポーツ課中原です。資料のほう20ページ、債務負担行為の概要でございます。これは鳥取市の文化センターの施設整備費ということで、令和3年度当初予算計上させていただきます。令和4年度の債務負担行為を設定するものでございます。これにつきましては文化ホールの吊り天井の改修工事ということでございます。真ん中辺りに事業の内容ということでそれぞれの工事費、工事管理費、養生経費等々書いて

ております。令和4年度分の工事費でございますけど6,764万6,000円、工事管理費令和4年度分につきましては333万1,000円、次に施設養生経費ということで令和4年度分175万3,000円、各種操作卓購入費の内訳ということで令和4年度分6,237万円、これ合計しますと、1億3,510万円ということで、これにつきまして令和4年度の債務負担行為の限度額ということで設定をお願いしたいというふうに考えております。以上です。

◆田村繁巳分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 文化財課佐々木です。21ページをお開きください。史跡鳥取城跡中ノ御門櫓門等復元整備事業費でございます。限度額5億1,272万6,000円を求めています。先ほどの当初予算でも説明させていただきましたが、史跡鳥取城跡の中ノ御門櫓門及び周辺土堀を復元するものでございます。併せまして番人小屋や周辺電気施設整備のほうも実施いたします。期間といたしましては令和4年から6年度ということで計画をしております。財源は国の補助金2億5,636万1,000円、県補助金6,238万円、起債といたしまして1億7,740万円、一般財源を1,658万5,000円というふうに見込んでおります。以上でございます。

◆田村繁巳分科会長 説明いただきました。聞き取りにくかった点、用語の確認等がある方は挙手をお願いします。長坂委員。

◆長坂則翁分科員 これら資料っていうのは、校正は誰がされるんですか。校正、されますよね。違いますよ、資料が。まず、中村次長のところ、この今日の説明資料で11ページの学校建設費の1番目の大規模改造事業費、例の江山の関係とかね、福部未来の関係、それで、補足説明資料を見ますと、この2ページ福部の小学校中学校統合した例の未来学園の関係、駐車場整備ですよね。補足資料は2,331万7,000円ですが。ところが私の理解が悪いのだろうか。こちらの説明資料では2,391万7,000円になっていますが、何で違うんですか。

◆田村繁巳分科会長 中村次長。

○中村隆弘次長兼教育総務課長 すみません。分かりにくい資料で申し訳ないんですけど、実は、ここで補足説明資料出しておりますのが工事費だけの分なんですけれども、これに事務費とか、委託料が入ったりするもので、すみません。そこは全然説明しなかって、分かりにくくて当然なんですけれども、一応それがございまして、ですから、こちらに書いてあります、ほかの部分も全部そうなんですけれども、工事費のみが出ておるんですけれども、事務費、委託料を足すとこの数字になるということで、すみません。説明が悪くて申し訳ないんですけど、その辺御理解くださいますよう、お願いいたします。

◆田村繁巳分科会長 いいですか。長坂委員。

◆長坂則翁分科員 それ説明があったかな。なかったでしょ。なら、こっちの説明資料のほうの金額が正当な金額ですか、補足資料じゃなくして。いいんですね、それで。いいですか、次。それからせっかく補足説明資料をつくっていただいているんですが、補足説明資料8ページの文化財課の関係、事業別概要193ページ、これあってますか。括弧書きの部分、あってますか。

◆田村繁巳分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 申し訳ございません。事業別概要は186ページの上段になりますので、

間違いでございます。

◆田村繁巳分科会長 長坂委員。

◆長坂則翁分科員 もう1か所、これまた文化財課だけでも、課長には何だ、申し訳ないけども、鳥取城跡保存修理事業費、補足説明資料の12ページ一番上の括弧書きの事業別概要、これもページナンバー違いますよ。違いますか。あっていますか、これで、194ページが。

◆田村繁巳分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 はい。文化財課佐々木でございます。こちらのほうも194でなく187ページでございますし、その前の事業の重要文化財仁風閣保存整備事業費、こちらのほうも資料では194になっておりますが、本当の事業別概要のページ数は186ページになっております。またまた併せましてこの埋蔵文化財調査費、こちらのほうも187ページが正しい数字でございます。おわびいたします。

◆長坂則翁委員 こっちも187ですか。本当は下段。校正をしっかりとってください。以上です。

◆田村繁巳分科会長 よろしいですか。ほかにございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆田村繁巳分科会長 ないようでございますので、以上で教育委員会に関する部分を終了します。以上で全ての日程を終了しましたので、予算審査特別委員会文教経済分科会を閉会いたします。

午後4時57分 閉会

鳥取市議会委員会条例第28条第1項の規定に準じここに署名する。

文教経済分科会長

文教経済委員会・ 予算審査特別委員会 文教経済分科会 日程

日時：令和3年3月3日（水）10：00～

場所：7階 第2委員会室

教育委員会 (10：00～)

----- <文教経済委員会> -----

◎議案（先議分）【説明・質疑・討論・採決】

議案第 24 号 令和2年度鳥取市一般会計補正予算（第12号）【所管に属する部分】

◎議案【説明】

議案第 59 号 鳥取市教育センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

議案第 60 号 鳥取市公民館条例の一部改正について

議案第 61 号 鳥取市勤労青少年ホーム条例の廃止について

議案第 62 号 鳥取市歴史民俗資料館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

◎報告

鳥取市立学校適正規模・適正配置基本方針について

第2期鳥取市の教育等の振興に関する大綱・鳥取市教育振興基本計画について

第4次鳥取市こどもの読書活動推進計画について

第2期鳥取市スポーツ推進計画（案）のパブリックコメントの実施について

鳥取市生涯学習推進基本方針の今後の取り扱いについて

延期した令和2年度の成人式の検討状況について

鳥取市学校給食センター整備計画検討委員会の経過報告について

鳥取城跡中ノ御門表門（大手門）復元工事竣工式について

鳥取市歴史文化基本構想の策定状況及びパブリックコメントの実施について

鳥取市歴史博物館【やまびこ館】常設展示リニューアルオープンについて

用瀬図書館の移転作業に伴う臨時休館及び開館記念式典について

----- <予算審査特別委員会 文教経済分科会> -----

◎議案【説明】

議案第4号 令和3年度鳥取市一般会計予算【所管に属する部分】